

## 会員卓話 7/12 児玉武文

ロータリー例会に出席することによって、会員それぞれの職業を通じて自分の経験していないことを知ることができ、何かを得て帰ることができます。ロータリークラブは、会員相互で切磋琢磨することが大切であるといわれている意味が分ってきたように思います。

斉藤会員の、池に日覆をすれば青のりが生えないとの話、藤堂会員の煉瓦を張るときはメジにテープを張り付けて、後で取除くとよいという話、佐野前会長の花にふれて人の心の豊かさを教えていただいた話など、すべて私の視野を広め、知識を深める卓話ばかりでした。

さて、毎回のことながら、自分は卓話でどのような話をしたらよいのかと考えさせられます。一國一城の主でない私たちサラリーマンは、経営者の方とは視点も違い、内容的に自信もありません。今後いろいろと勉強をしていかなければならないと改めて考える次第です。

最近のゴルフ界の話になりますが、岡本綾子が悲願10年を掛けてのアメリカ四大メジャーに挑戦しています。6月30日に優勝決定戦があり、メグ・マーロンと18番ホールまで対に進み、最後に岡本が5mのバットを外し、マーロンが2.5mのバットを入れ、結局1打差で優勝がつかまりました。岡本にとっては極めて理想的な優勝のチャンスであったのですが、日本のマスコミのプレッシャーもあり、残念ながら優勝を果たすことはできませんでした。

岡本綾子が優勝を逃したのは大変惜しいのですが、挑戦的に終始闘うことができたのは満足であると本人は言っております。岡本はその後18番ホールに行って、5mの距離から何回もパッシングをしたそうですが、その時は全部球がホールに入ったそうです。それで、岡本は自分のパッシングは間違っていなかった、ということを確認して会場を去ったということです。

私達でも全く同様で、最後のパッシングというのは、次の回のプレイと関連があるような気がします。7時までテレビを視ていたところ、岡本は前半で1オーバー、後半でボギーを3出しました。成績が今一つということであったようです。

全米女子オープンゴルフ大会は最も権威のあるもので、150名の選手が参加し、20名の一流のプロ選手も加わります。皆様も今後は非全米女子オープンに関心を持っていただきたいと思います。時間が切れましたので、このあたりで終らせていただきます。

## 会員卓話 岩切正司

時期的に「お盆」の話をしします。実は1年前にも「お盆」の話をしましたが、話というものは一度聞いたら覚えていくかといえ、そうでもないらしいです。ですから、もう一度お話ししてみたいと思います。

お盆は7月又は8月にあります。7月の盆というのは、早期水稲の収穫が8月のため農村に多く、非農家の方は8月盆をされているようです。佐土原町では従って2回盆をしています。

お盆の始まりとなったのは孟蘭盆経です。

これは中国でできたお経であるといわれていますが、これは少しおかしいのではないかと、偽経という言葉を使う人もいます。

印度で書かれたものでないとお経でない、釈尊が書かれたものでないと經典にならないといわれます。けれども日本では、この孟蘭盆経というのが一番定着しています。日本人の考え方や孟蘭盆経の内容がよく合致しているからでしょう。もう一つ偽経といわれるお経の中に、父母恩重経があります。この二つが中国でできたお経と呼ばれています。

では孟蘭盆経には何が書いてあるかということをお話いたします。その中で木蓮尊者という、釈尊の十人弟子の一人が主人公になっております。ある日自分の母親が居なくなりました。一体どこに居るのだろう。そこで木蓮尊者は、

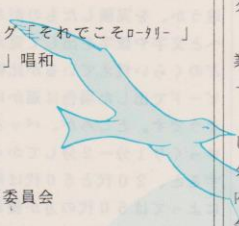


# 自分を越えた眼を Look Beyond Yourself

*Raja*  
ラジェンドラ・K. サブー  
1991-1992年度 R I 会長

ロータリー理解推進月間

1992. 1. 24 (金) 第206回例会
1. 点 鐘
  2. ロータリーソング「それでこそローター」
  3. 「四つのテスト」唱和
  4. 食 事
  5. 会長の時間
  6. 幹事報告
  7. 各委員会報告
  8. ロータリー情報委員会
  9. 点 鐘



第205回例会記録  
(1992. 1. 17)

会長の時間 濱田 松太郎  
皆さん今日は、本日は第205回例会です。  
先週の1月10日は全員ご出席いただき、家族の皆様もご出席のもとに、楽しい懇親会が盛大に挙行できましたことを心より厚くお礼申し上げます。ロータリーの基本は、知り合いを拡め親睦を深めながら奉仕の理想を実現することに重点を置いています。  
ところで、本月はロータリー理解推進月間です。ロータリーの起源については、今さら申上げるまでもないことですが、今から87年前、明治38年(1905年)時に、シカゴ市は経済恐慌で人心が荒れずさんでいました。  
この状態を憂えた青年弁護士ポール・P・ハリスと、シルベスター・シール(石炭商)、ガスター・バス(プロモーター)、ハイラム(洋服仕立業)の4名がチャーターメンバーとなり

2月23日に第1回会合を開催したのが「ロータリークラブ」のそもそもの始まりであります。  
当時は各会員が持廻りで、週1回各会員の事業所で例会を開いていたことから、「ロータリー」と名付けられたわけです。  
それから数えて今年で87年目を迎えようとしておりますが、現在172の国に25,612クラブと1,129,543人の会員が在り、その内で日本でも979クラブ、119,024人の会員擁するに至りました。

このように、会員は、奉仕の理想に燃える堅実な事業家・専門職業人から、1業種1人を選び、週1回のクラブ例会に出席することによって、交友を通じて地域社会へのより多くの奉仕と、国際間の理解と親善、そして平和に貢献することを目標に努力しており、内容としましては、「クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕並びに青少年のための諸活動」を通じ、親睦の輪を拡めながら奉仕の理想を提唱します。  
R I. サブー会長の「自分を越えた眼」をもって、要するに自分のことばかりを考えないで、他人の立場を理解する眼を持ちましょう。そうすることによって、思いやりの精神を知得し、自己を研鑽しながら奉仕の理想がさらに高揚されていくものと確信いたします。

幹事報告 鈴木 正敏  
「ロータリーの友1月号」を配布しました。  
お忙しい毎日でしょうが、必ずお読みくださいますよう申し添えます。

出席報告	神宮寺 利 夫
会 員 数	18名
欠 席 者 数	1名
日 C 出席者数	17名
出 席 率	94.4%
欠 席 者 名	岩切 高明

欠席されるときは、必ず事前に神宮寺ホテルへ連絡してください。食事の無駄が、年間を通すと莫大な損害になるかも知れませんので、この点よろしくお願い申し上げます。

#### 会員卓話(1) 山 脇 忍 君

スペイン語でプラザ(plaza)は広場のことです。1、2、3、4、5、はウノ(unos)、ドス(dos)、トレス(tres)、クアルト(cuarto)、シンコ(cinco)と言ひ、ワン、ツー、スリーとは少し違います。

既婚夫人はセノーラ(senora)、未婚夫人はセノーリタ(senorita)で、紳士はセノール(senor)と呼びます。これはラテン語に近いようです。

一番困るのは食事のメニューで、アメリカに行っても、「ポルトガル語」あり、「スペイン語」あり、となるとちょっと難しくなります。

たとえば、ミルクのことをレエチェ(lechhe)、砂糖のことをアズーカル(azucar)、水のことをアグア(agua)といいます。ありがとう、をポルトガル語ではムーチョス、スペイン語ではムーチョス・グラシアス(muchos gracias)と言ひます。

カルネ・デ・パーカ(carne de vaca)がビフテキのことです。

これから徐々にでも、このような外国語を覚えていかれるとよいと思うのですが、40歳から50歳にもなりますと頭が固くなって、今さら勉強してもなかなか覚えられないものではありません。

それでは本題に入ります。

「記憶力と年齢」という問題ですが、歳をとつと記憶力も減退するとよく言われていますが、最近私が読んだ文献によりますと、決してそういうことはない、40歳、50歳、60歳になつても記憶力は変わらないという見解が述べてありました。もし、その人が、記憶力の衰えを歳のせいにするのであれば、それはその人の怠慢から生ずるものである、と指摘されていました。

ただ、高齢になると、記憶するのに少し渋滞して時間がかかるのは事実です。

ある心理学者が、文字と数字を示して、どのくらい記憶力が20代の人と50代の人では違うか、を実験したものがあつます。次から次へと文字や数字を出して覚えさせる。そして、どのくらい覚えているか比較しますと、早いスピードで出した場合は遥かに20代の方が良いそうです。ところが、パッと出して、それからゆっくり1分~2分してから引き込めるようにすると、20代と50代は殆ど差はなく、場合によっては50代の方が優れているときがあつたそうです。要するに、記憶をするのに少し時間はかかるけれども、結果としてはあまり変わらないということでありました。ですから、歳をとると、ゆっくりと時間をかけて記憶することが必要だと、その学者は言つておられます。

マイペースでゆっくりとやつたならば、決して若い人にひけをとらない、というのが結論であります。だから、生涯学習といつて、最近では色々一生勉強しなさいと強調されております。50代~60代になつても、少し時間をかけてマイペースでゆっくりと楽しみながら学んだならば、あまり20代のころと変わらない効果があると主張しております。

そういうことではありますが、パッと見て、あの人は誰だつたかな、とか、今さき何か言おうとしたがちょっと忘れてたり、電話番号を忘れてたりして、若いうちはこんなことはなかつたのにおれももうろくしたな、と60歳ごろになるとショックを受けることがあります。

(次回に続きを掲載します)